

# 岐阜県の プラスチック

- ◇前期技能検定・射出成形の実技受検者は過去最多を記録  
└─1級34人、2級75人取り組む。合格発表10月2日─┘
- ◇金型製作、ブロー成形など後期技能検定の受付開始
- ◇緊急中小企業対策・保証料の全額補給や措置延長
- ◇組合青年部が『企業の危機管理』で研修会開催
- ◇11月18日（水）に名古屋の東レと新日鐵の2工場見学

射出成形の技能検定会場。成形機に取り組む1級受検者



## 予備講習会に続き射出成形の技能検定実施

# 受検者は1級34人、2級75人の過去最多 技術のレベル・アップで不況を生き抜く

工業組合が職業能力開発協会から受託実施した平成21年度前期技能検定試験『プラスチック射出成形作業』の実技受検者は1級34人、2級75人の合計109人にもものぼり、制度始まって以来の受検者数を記録した。

これは①好況時に就職した受検資格者が多く、将来に備えた資格獲得意欲が高い②企業側も“不況時こそ受注競争に打ち勝てる技術のレベル・アップを図るとき”として、技能検定の受検を奨励した一からで、言い換えれば「受注競争の激しい産業界を生き抜こうとする岐阜県プラスチック成形加工業界の意欲の現われ」でもある。

実技と学科を含む総数は125人

「検定日数も28日間のロングランに」

今年度の射出成形の実技受検者（員外企業含む）は1級が34人、2級は75人の合計109人。また、実技と学科を含めた射出成形の総受検者数は1級34人、2級91人の総合計125人にもものぼり、検定制度始まって以来最多の受検者数を記録した。

したがって検定日数も6月18日から7月28日までの土日を除く28日間、これに先立ち6月2日から開始した予備講習会を含めると、実に2か月がかりのロングラン事業となった。

### 「良、不良見極め、すぐ対処せよ」

実技検定は、予備講習会の実技講習で決まった検定日時と使用機種（日精と住友の2機種）をもとに、6月18日から土日を除く28日間、県

産業技術センター実験室で行った。検定は時間配分の都合で午前中に2級2人、午後は1級2人の1日4人が合格めざし挑戦した。

検定開始に先立ち首席検定委員の井藤正司さんは「検定に勝つことは、これまでに習得した技能と知識をフルに発揮し、定められた時間をムダにしないこと。それには成形した



実技の検定開始。日精と住友の2機種に分かれ、成形作業に取り組む

製品の良、不良を見極め、成形条件の何に問題点があるのかを素早く見出し、対処すること」と励ました。

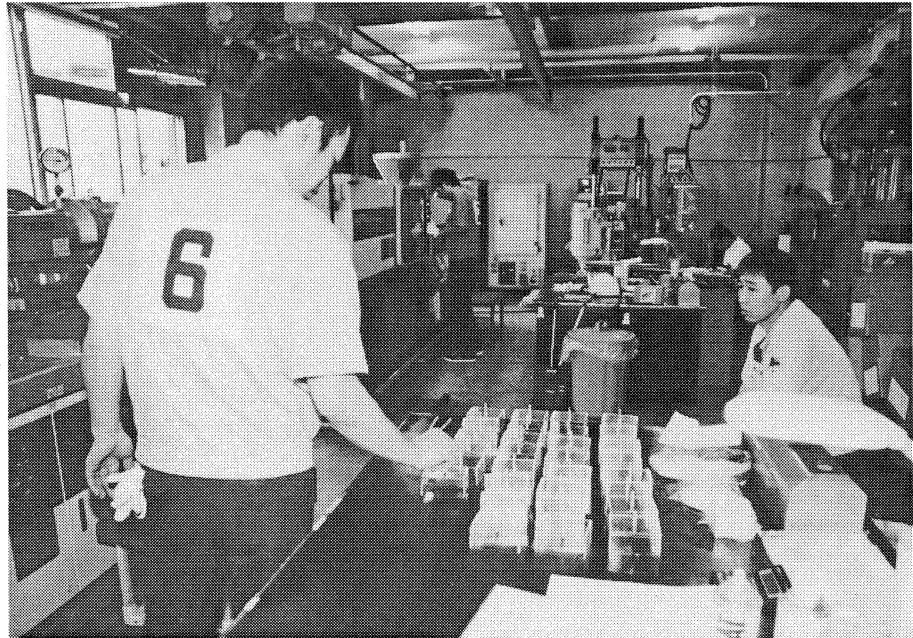
## 2樹脂を使用し 箱状製品を成形

検定方法は例年と同じで2級は「3時間以内にP S、A B Sの2樹脂を使用し、箱状の成形品を各20個製作」

した。1級は「3時間40分以内にP S、P Cの2樹脂を使用し、箱状の成形品を各40個成形し、成形収縮率計算票と材料歩留まり率の計算票を作成」した。

## ロスは分別、廃棄物ゼロを実践

こうした成形作業時にはノズルから出るモチロス、樹脂替え時のパージ材ロス、さらには成形不良品がかなり発生する。このため受検者全員にロスになった廃棄樹脂が即・再生原料となるよう樹脂別に分別回収、工業組合が提唱して



2種類の樹脂使い、箱状の製品を確認しながら成形する1級受検者

きた廃棄樹脂ゼロを実践してもらった。

実技検定は7月28日に終了、成形品の採点は7月30日から2日間、県産業技術センターに検定委員、補佐員ら検定関係者が集まり、受検者一人一人の成形品をていねいに審査した。

## 合格発表は10月2日、県公報で

なお、学科試験は8月23日（日）に行なわれ合格者の発表は10月2日（水）の岐阜県公報に掲載、同時に合格者あてに通知される。

# 金型、ブロー成形など後期技能検定の受付開始

9月30日まで工業組合事務局で。金型は今年度も実施

今年度の後期技能検定試験の実施要項がまとめ、工業組合は9月30日（水）まで受検申請を受付ける。

予定される検定職種は、特級が「プラスチック成形」「金型製作」「機械加工」「材料検査」等。1・2級は「プラスチックブロー成形作業」と「機械製図CAD作業」「プラスチック成形用金型製作」「機械検査」等。

昨年度再開した「金型製作」は受検希望者数にもよるが実施を予定している。

実技検定は平成21年11月から平成22年2月にかけて職種ごとに実施する予定で、詳細日程は決まりしだい受検申し込者に連絡される。

学科試験は特級と金型が22年1月31日（日）ブローは同2月7日（日）合格者発表は同3月16日（火）に予定される。



# 制度融資拡充。保証料の全額補給や措置延長

## 岐阜県の緊急中小企業対策 来年3月末まで実施

岐阜県は7月、国の中小企業緊急雇用安定助成金を活用、中小企業の資金繰りを支援する制度融資を拡充した。骨子は①倒産企業に債権をもつ事業者の信用保証料率を0%にする②国の緊急保証制度の認定を受けた事業者に経済変動対策資金と、返済ゆったり資金の元金据置期間を1年以内、セーフティネット認定企業は2年以内に延長する③再流行が予想される新型インフルエンザの影響を受けた企業も融資対象とする一としている。

融資対象企業はいずれも県内に事業所または工場があり、1年以上営んでいる中小企業者で、実施期間は平成22年3月末日まで。制度の詳細は次のとおり。

### 雇用維持のための経営合理化資金

◎**経営合理化資金**（雇用支援枠のうち雇用維持に係わるもの）＝中小企業緊急雇用安定助成金に係わる実施計画を労働局又はハローワークに提出して受理され、雇用維持に努める企業。資金使途は事業の運転資金で、限度額は4,000万円。融資利率年1.3%、返済期間7年以内。信用保証料は、年0.45～1.0%のところ県が全額補給するため中小企業者は負担しなくてもよい。

### 関連倒産防止へ資金を融資

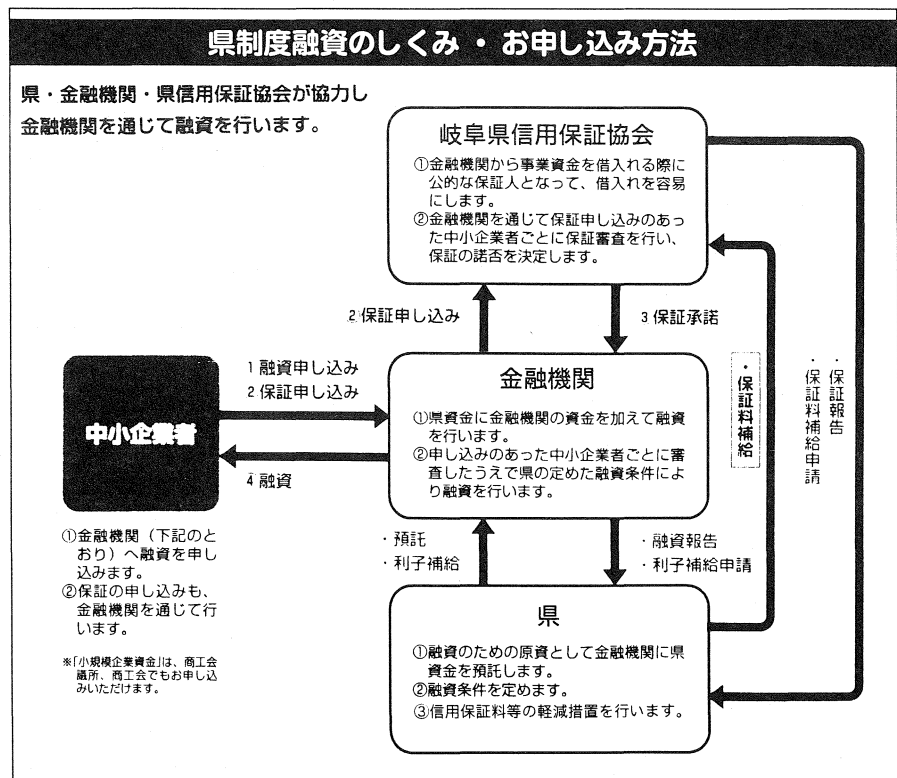
◎**関連倒産防止資金**＝倒産企業との取引依存度が20%以上、また倒産企業に対して50万円以上の債務を有する場合に該当する。

資金使途は経営安定を図るための事業資金で、限度額は4,000万円、ただし債権相当額

の範囲内。融資利率1.0%、償還は7年以内。信用保証料年0.45～1.0%のところ、県が全額補給する。

### 経営環境が急変した時の対策資金

◎**経済変動対策資金**＝最近3カ月の売上が前年同期比3%以上減少していること。また直近の単年度決算で欠損が生じていること。セーフティネット保証（2～8号）の認定を受けて



いること。親事業者の経営合理化、円相場の急変に影響を受けていること。

### 新型インフル影響企業も融資対象

この他、新型インフルエンザの影響を受け、最近1カ月間の売上高が前年同月比3%以上減少し、その後、2カ月間を含む3カ月間の売上高が、前年同期比3%以上減少が見込まれる場合も融資対象に追加された。

資金使途は経営安定を図るために必要な運転資金で、限度額は運転資金が8,000万円、設備資金は運転資金を合わせ8,000万円まで。償還期間は運転資金が7年以内、設備資金は10年以内。据置期間は1年以内、セーフティネット保証5号の認定企業は2年まで延長となる。信用保証料は年0.35%~0.9%。

### 旧債務を借り換えるゆったり資金

◎返済ゆったり資金＝現在、中小企業資金融資制度を利用しており、次のいずれかの要件に該当する場合は対象。最近3カ月の売上高が前

年同期比3%以上減少、地場産業の場合は最近3カ月の売上総利益が前年同期比で減少している。もしくは直近の単年度決算で欠損を生じている。またセーフティネット保証（1～8号）の認定を受けていること。

この他、新型インフルエンザの影響を受け、最近1カ月間の売上高が前年同月比3%以上減少し、その後、2カ月間を含む3カ月間の売上高が前年同期比3%以上減少が見込まれる場合も融資対象に追加された。

### セーフティネット 認定企業に特典

資金使途は旧債務を借り換えることにより経営の安定や改善に必要な事業資金。限度額は運転資金8,000万円、準備資金は運転資金を合わせ8,000万円まで。利率は金融機関所定の利率で、償還は運転資金、設備資金とも10年以内。据置期間は1年以内、セーフティネット保証5号の認定企業は2年まで延長となる。信用保証料は年0.45~1.5%。

## 岐阜県信用保証協会による保証制度のご案内

セーフティネット保証…通常の保証限度額とは別枠で保証を行います

経済環境の急激な変化に直面し、経営の安定に支障を生じている中小企業者への資金供給の円滑化を図るため、県信用保証協会が通常の保証限度額とは別枠で保証を行う制度です。

利用にあたっては、市町村長の認定を受ける必要があります。

通常保証限度額	
普通保証	2億円以内
無担保保証	8,000万円以内
無担保無保証人保証	1,250万円以内

+

別枠保証限度額	
普通保証	2億円以内
無担保保証	8,000万円以内
無担保無保証人保証	1,250万円以内

対象となる  
中小企業者

- 1号：大型倒産発生により影響を受ける方
- 2号：取引先企業のリストラ等により影響を受ける方
- 3号：突発的災害（事故等）により影響を受ける方
- 4号：突発的災害（自然災害等）により影響を受ける方
- 5号：全国的に業況の悪化している業種に属する方
- 6号：取引金融機関の破綻により資金繰りが悪化している方
- 7号：金融機関の相当程度の経営合理化に伴って借入れが減少している方
- 8号：整理回収機構に貸付債権が譲渡された中小企業者のうち、事業再生の可能性があると判断される方

セーフティネット保証の認定については、企業の本店所在地（個人の場合は主たる事業所所在地）を管轄する市町村で行っておりますので、各市町村商工担当窓口にお問い合わせください。

## 発生、即、会社と社員は安否を確認し合う 太平洋工業(株)の担当者招き体制づくりを学ぶ

工業組合青年部（宇野兼史部長）は7月18日、グランヴェール岐山で『企業における危機管理』をテーマに7月研修会を開いた。今日、予測される危機は東海・東南海地震などの大地震と、今秋以降に再流行が予測される新型インフルエンザがあり、直面した場合、企業は操業停止に追い込まれかねず、対策は喫緊の課題である。

研修会では、企業の危機管理に取り組む太平洋工業(株)の担当者・米山朋也さんを招いて、次の危機管理体制づくりの貴重なノウハウを学んだ。

### 危機管理組織は社会的責任の柱

○…企業はステークホルダー（取引先、従業員、消費者、地域などの利害をもつ人や組織）に対する社会的責任が大きく問われている。近年はこれに環境問題、情報漏洩、品質の偽装や欠陥なども加わり、社会的責任は一層強く求められる。そればかりか地域社会への貢献や責任を欠かせば、社会的責任を問われてダメージを受け、市場から追われる。

講師の米山さんは「危機管理リスクへの対応は社会的責任の中の重要なテーマ。企業の大小を問わず積極的に対応策に取り組まねばならない」と前置きし、太平洋工業(株)における危機管理体制を説明した。

### 震度6以上の地震を想定し対策

○…太平洋工業(株)の危機管理組織は、経営会議の下に設けた①リスクマネジメント②コンプライアンス（法令遵守）③危機管理④環境の4委員会組織する『企業の社会的責任体制』の柱に据え、平成15年度から取り組みを開始、以来、充実を重ねてきた。

管理組織の目的は「いつ発生してもおかし

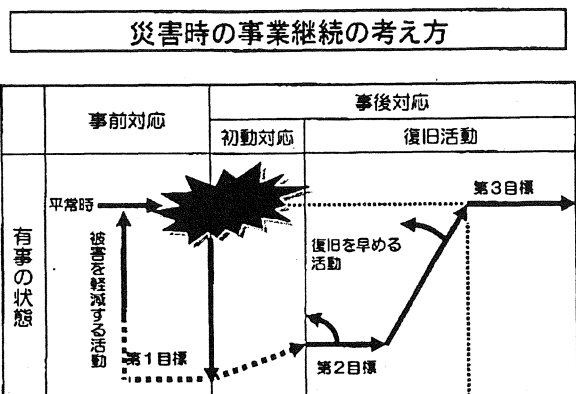
くない」と切迫する「東海・東南海地震」への対応を前提に活動内容を定めている。

組織は経営会議の下にある危機管理委員会に社員、建物、設備、生産・物流、購買の5部門に分けた分科会を設け「震度6以上の地震発生時に、社員の安全を確保する」とともに「復旧に際して、主要生産ラインの稼働が可能となる」ように対策を行った。

発生後は直ちに災害対策本部を設置、各工場には防護団を設け、避難、消防、救護、警戒さらに復旧作業に取り組むことにした。

### 安否報告メールを一斉に配信

○…肝心なのは組織の働きで、組織化した分科会ごとに「発生前」「発生時」「復旧」の三段階に分けた対応策を整えることから始





めた。具体的には、社員分科会では全社員を対象に「安否確認システム」を導入した。災害が発生した場合、会社が社員の安否を確認する連絡網で、ツールは携帯電話とパソコンを活用「災害統括本部から登録してあるメールアドレスに“安否報告要請メール”を一斉配信するシステム」で、他のメールと混同しない画面様式を定めている。

自主的組織としては、バイク通勤者で“バイク隊”を編成し、災害発生時の緊急連絡、被害調査、緊急物資の輸送などを担当してもらうことにした。

### 生産設備の復旧マニュアル作成

○…この他、建物分科会では①全工場の建物調査を行い一覧表作成②耐震診断と補強工事③建物、構築物、施設の耐震対策一を実施する。設備分科会では生産設備と付帯設備の耐震対策、とくに成形機やプレス of 金型ラック転倒防止対策を行い、緊急時や復旧時に利用する「設備配置マップ」を作成した。

生産・物流分科会では、調査したボトルネック工程をもとに全設備・生産ラインの復旧順序を定め、物流対策、緊急輸送、代替手段など部門ごとに対策をまとめた「生産復旧マニュアル」を作成し、一日も早い復旧と操業開始に役立てることにしている。

### 本番さながら全社防災訓練実施

○…各分科会の対策は定期的に点検し、導入した安否確認システムは機会あるごとに報告訓練を実施、さらに分科会で定めた災害発生時の行動規準を印刷、全社員に携行してもらっている。また昨年8月には、大地震発生を想定して全社防災訓練を実施した。

防災訓練は昼勤と夜勤に分け、本社と各工場の従業員2,000人が参加、生産ラインを停止して30分間行った。本社には災害用テントを張って災害統括本部を設け、本番さながらの訓練を実施、招いた消防署、近隣の自治会や会社の関係者から講評を受けた。

### 複合地震なら阪神・淡路上回る

○…近年、阪神・淡路、三陸南、新潟県中越沖大地震が相次いだ。では東海地震はどうなるのか。大垣・岐阜地方の被害想定を「岐阜大学地震工学研究室のHP」や「東海・東南海複合型地震」の資料から確認すると「東海地震で大垣・岐阜地方は最低でも震度5以上。東南海・南海地震が連動すれば震度6～7を越え、木曾三川流域は液状化被害もあり阪神・淡路を上回る」。学生時代に神戸で阪神・淡路大震災を体験した米山講師は「東海地震を思うと恐怖にかられる」と話す。

最後に米山講師は「こうした被害想定をもとに危機管理対策を進めてきたが、大垣市14社は“企業は地域社会と連携してこそ防災力をより高め、事業継続できる”としCSR委員会(企業の社会的責任)を組織、防災マニュアルや事例集を広く提供する奉仕活動をしている」ことを紹介、活用を呼びかけた。

## 新製品・省エネ型の作動潤滑油

## 「省エネ法改正に備えて活用を…」

青年部の7月研修会で、出光興産が開発した新製品『省エネ型作動潤滑油』の紹介があった。商品名は『スーパーハイドロST』で、担当者は「成形機など各種の油圧機器を使用する成形加工業で採用し、省エネ法改正に備えてほしい」と性能試験結果を説明した。

### 改正法の施行は来年4月1日から

省エネ法（エネルギー使用の合理化に関する法律）の改正は、地球温暖化防止対策の一環として昨年5月に成立し、現在は平成22年4月1日の施行を前に①経済産業省による改正法の説明会②年間エネルギー使用量の計測・記録の実施一が行われている。

改正ポイントは改正前の工場・事業場単位から企業単位になったこと。さらに年間エネルギー使用量を計測・記録した結果『原油換算エネルギー使用量で1,500kWh以上』を越える企業は指定対象となり、施行後はエネルギー管理の統括者（役員クラス）や企画担当者を選任して省エネ計画をたて、推進しなければならない。

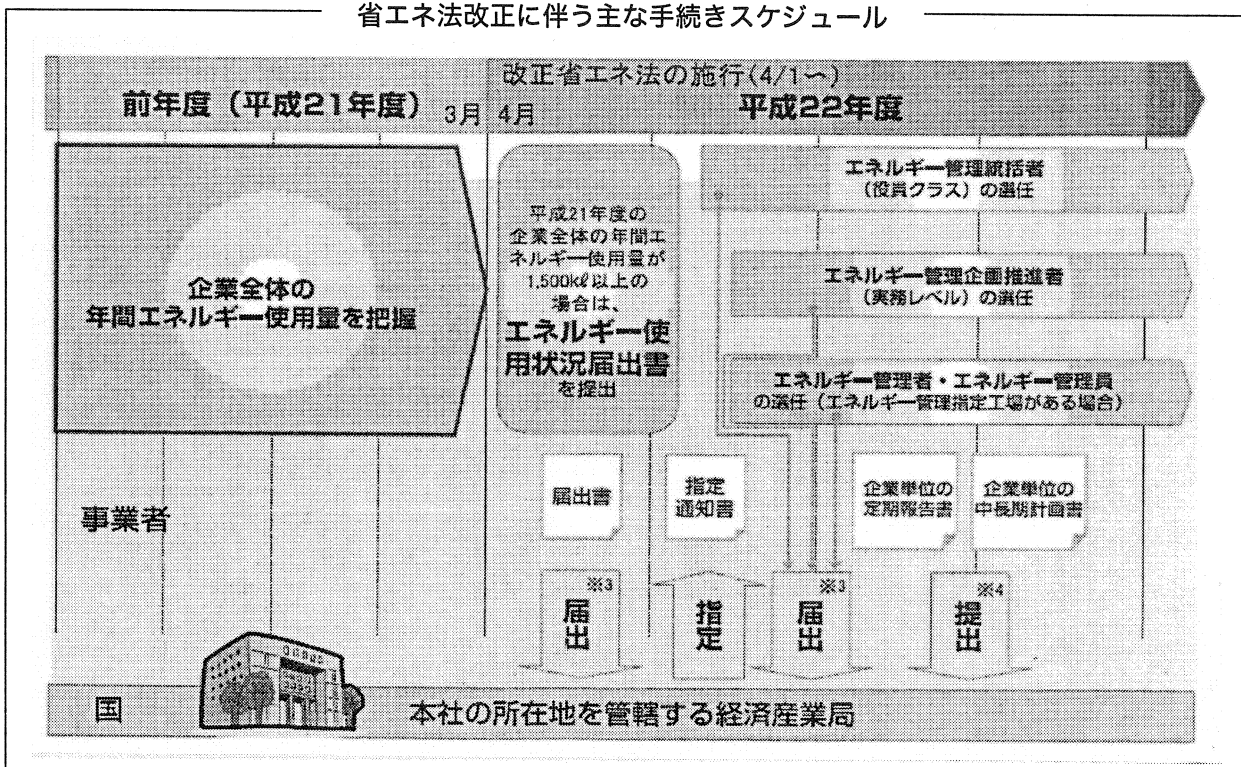
改正法はコンビニなどチェーン店も対象としており1,500kWh以下の場合でも、作動潤滑油や電力を多用する成形加工業界は、エネルギー使用の合理化に向け努力義務が負わされる。

### 市販品に比べて7%の省エネ効果

出光興産が開発した作動潤滑油『スーパーハイドロST』は、非Zn系の作動油で耐熱性・酸化安定性を維持しつつ高粘度指数化（特殊高分子ポリマー添加）により低摩擦化を図り、省エネ効果が期待できるとしている。

また各種の特性評価結果も紹介され、射出成形機による実機テストでは、同等の市販品に比べて7%の省エネ効果が得られたという。（詳細は丸栄石油(株)営業一課へ。TEL058-245-0201）

### 省エネ法改正に伴う主な手続きスケジュール





樹脂成形用金型研究会が活動開始

## 産学の連携めざす

— 年間の研究スケジュールを決定 —

NPO地域産業支援ネットワーク（間仁田幸雄理事長）が運営する『樹脂成形用金型研究会』は7月に第1回研究会を開催したのを皮切りに、活動開始した。研究会はネットワークの樹脂加工グループを発展させ、岐阜大学・金型創成技術センター（センター長は三輪實教授）の協力を得て昨年創立、工業組合員企業も参加している。

すでに年間スケジュールをまとめ「今年度は成形用技術の実態把握と現地見学を中心に活動する」とし、来年1月までに11回開催する計画でいる。間仁田理事長は「まず技術的課題を明らかにし、企業のニーズに即した産学連携のプロジェクトを立ち上げたい。それには県機械材料研究所に加わってもらい、国・県の助成金を活用した産学官によるプロジェクト事業を展開し、岐阜県の成形用金型技術のレベルアップに貢献したい」と話している。次は9月以降の研究スケジュール。

《9月10日》ブロー成形工場の現地見学

《10月1日》射出成形工場の新技術動向

### ◇瀬戸大学校の下期研修コース◇

中小企業大学校瀬戸校は、下期の研修事業を次のように計画している。相談ホットラインは0570-009111、申し込みTELは0561-48-3401。

◇生産計画と納期管理＝10月13日から15日までの3日間。定員30人、受講料27,000円。

◇提案営業の考え方・進め方＝前期は10月14日から16日までと後期の11月25日を含めた4日間。定員35人、受講料は37,000円。

## 名古屋プラ工業展開催

10月4日からポートメッセなごやで

『名古屋プラスチック工業展』が10月4日から7日までの4日間、ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）で開催される。

今回のテーマは『原材料高・エコ対策とコア技術革新』で、技術革新によって

技術革新によって経済不況を切り抜ける中部のプラスチック業界の姿を示す。

主催は中部プラスチック連合会などで、当工業組合も協賛。



《10月上旬》射出成形機等の生産現場見学会

《10月22日》発泡樹脂成形工場の現地見学会

《11月下旬》炭素繊維複合材料とその設計

《12月上旬》①炭素繊維複合材料の製造法に関する実物による説明会②炭素繊維複合材料の製造設備見学会

《22年1月》年間研究活動報告と講演会

◇リーダーシップの発揮の仕方＝10月27～29日までの3日間。定員40人、受講料30,000円。

◇購買・仕入コストの削減法＝11月5日から6日までの2日間。定員30人、受講料は21,000円。以上は瀬戸校で開講。

◇人づくり講座in名古屋＝①リーダーのためのチームワークの高め方。10月22～23日の2日間。定員25人、受講料21,000円②会計アドバンスコース。10月2日。定員30人、受講料は15,000円。いずれも名古屋センタービルで。

## 名古屋の東レと新日鐵を見学

— 11月18日、新素材の開発拠点と鉄鋼の生産基地 —

工業組合は11月18日（水）チャーターバスによる工場見学会を実施する。見学先は名古屋市で、午前中に東レ・名古屋事業所のオートモーティブセンター、午後は名古屋臨海工業地帯の新日鐵・名古屋製鉄所の二カ所。当日は午前8時30分JR岐阜駅ばるる前を出発、午後5時30分に帰着予定。

東レ・オートモーティブセンターは、昨年6月、自動車、航空機材料の開発拠点として名古屋市港区の名古屋事業場に開設したばかり。これまで樹脂、ケミカルの生産

と樹脂応用開発センターとして操業してきたが、今後は自動車産業向けに特化した先端素材、部材、システムの融合技術開発拠点にする。当工業組が本業とする成形加工業と直接関連することから見学許可が得られた。

また午後に予定する新日鐵・名古屋製鉄所は、普段見ることのできない高炉内部などスケールの大きい鉄鋼基地を見学する。とくに鋼塊を猛スピードで圧延していく熱間圧延や冷間圧延工程、さらに製品の展示ホールや鉄鋼製品の出荷埠頭などの港湾施設も見学予定している。

## アクティブでプラ展

— 八幡化成など5社が新製品を展示 —

JR岐阜駅にあるアクティブG・ワールドデザインシティで『岐阜プラスチック・フェア』（写真右）が、さる6月の1カ月間開かれ、来訪者の関心を呼んだ。デザインシティを運営する岐阜県が主催する業種別のデザイン展で、組合員の八幡化成などリス、アパックス、貝印、川島工業が出品参加した。

展示会場はデザインされたプラスチック製の家庭用品とレジャー用品199アイテム。中でもエラストマーの柔らかボックス、コンパクトに収納できるレジャーセット、カラフル組立ボックスなど、センスがあふれる製品が目立った。

### ◎緊急時に備え企業存続計画を◎

中小企業庁は、予測される地震や新型インフル再流行による緊急事態に備え、企業の事業存続・早期復旧を図る中小企業向けBCP（緊急



時企業存続計画）の推進を呼びかけている。

BCPの策定は、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続の方法・手段などをあらかじめ決めておく計画。とくに「従業員の欠勤や取引先の休業、原材料の不足など企業活動への影響が想定されるとき、影響を最小限にとどめるために事業運営体制を検討し、BCPを取りまとめておくことが重要」としている。

策定方法はHP『中小企業BCP策定運用指針』（<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>）に策定手順が示されている。

## 二つの展示会開催

10月30日から岐阜県発明工夫展

11月13日から岐阜テクノフェア

今秋、岐阜市と大垣市で当工業組合が後援・協賛する二つの展示会が開かれる。

『岐阜県発明くふう展』（写真左）は10月30日から4日間、岐阜市内のマーサ21で開かれる。文部科学省などの後援を得て岐阜県発明くふう展実行委員会を組織し、開催と運営を行う。工業組合は協賛するとともに優秀作品に理事長賞を贈る。

一般、女性、児童・生徒の部門別に分かれて全体で400人・社に近い出品規模となる。なお一般の部には工業組合員企業も出品する。

『ものづくり岐阜テクノフェア』（写真右）は11月13日から2日間、大垣市総合体育館とソ



フトピアジャンルのセンタービルで開かれる。岐阜県工業組合が県内各機関・団体の後援を得て主催するもので、展示規模は150小間、主催者側では「期間中に2万人は動員したい」と話している。

工業組合も開催を後援するとともに、企業ゾーンに組合員企業が出品準備している。

## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

### □危機管理と潤滑油の担当者を紹介□

工業組合青年部は7月研修会で『企業の危機管理』と『省エネ法の改正と省エネ型作動潤滑油』について詳細な説明を受けました。本来なら親組合の研修テーマですが、開催機会がないので、本号で要旨を掲載しました。

それぞれの担当窓口は、企業の危機管理が太平洋工業(株)総務部、省エネ型作動潤滑油は丸栄石油(株)営業一課です。詳細説明のご希望があれば担当者を紹介しますので事務局へ連絡を…。

### □(株)オンダ製作所が新加入しました□

新組合員に(株)オンダ製作所（恩田由紀社長、従業員396人、資本金9,000万円）が加わりました。本社は山県市富永で住宅関連の管継手、バルブ、パイプを製造・販売している企業で、

継手類は関市広見にプラスチック成形専門の関工場（従業員8人）を設け、部品を製造しています。成形施設は電動ハイブリットと電気式の射出成形機6機（60～160トン）です。

### □近く工場見学会の案内を送ります□

前ページのように今年の工場見学会は名古屋の東レ・オートモーティブセンターと新日鐵・名古屋製鉄所の二カ所です。近く案内文書を送りますが11月18日（水）を予定してください。

## 岐阜県のプラスチック 2009年 第197号

平成21年9月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号  
（岐阜産業会館4階）

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大塚 忠秋

全てのニーズにお応えするJPP  
技術力で信頼にお応えするJPP

# Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

**ノバテック®PP**

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズにお応えするポリプロピレン

**ウィンテック®**

独自のメタロセン触媒技術によって開発された新世代ポリプロピレン

**ニューコン®**

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクター-TPO

**ニューストレン®**

高い熔融張力を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、異形押出成形が可能な高性能ポリプロピレン

**ニューフォーマー®**

高い熔融張力と歪み硬化性を有する発泡成形用ポリプロピレン

**ファンクスター®**

射出及び熔融圧縮成形向け高性能ガラス長繊維強化ポリプロピレン

 **日本ポリプロ株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝 4 丁目14番 1 号 TEL03-6414-4500

# MEIKI

射出成形機と共に75年

大型直圧電動射出成形機

**Mu-D** シリーズ

Mu 650D

「真空技術」で高品質をサポートする新製品  
加熱筒内高真空可塑化装置

**VACMELTOR**

## 技術の未来を見据えて。

名機の豊かな経験をもとにした、新たなテクノロジー・ソリューションの追求が大型直圧電動射出成形機「Mu-Dシリーズ」、成形サポートシステムの加熱筒内高真空可塑化装置「バクメルト」などの未来志向の成果をもたらしました。



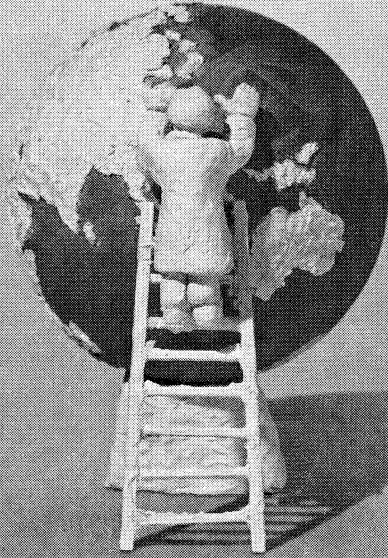
株式会社 **名機製作所** 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2 <http://www.meiki-ss.co.jp>

本社・工場 TEL 0562-48-2111 (代) 中部支店 TEL 0562-47-2391 (代)

岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 TEL 058-247-2674 (代)



地球快適化研究所。



20世紀から持ち越されたさまざまな問題を解決し、トータルなライフステージを快適化するのが21世紀の化学の仕事です。三菱化学グループは、世界でも比類のない幅広い技術フィールドをカバーする先端技術多面体です。先端機能材料やナノテクノロジー、有機エレクトロニクス、デバイス。ヒューマン・ヘルスケアでは、ゲノム創薬やタンパク質機能解析…など、多数の分野にチャレンジしています。私たちはグループの技術力をベースに、社会のニーズに応えるソリューションを提供しながら、21世紀の夢をスピーディに実現します。

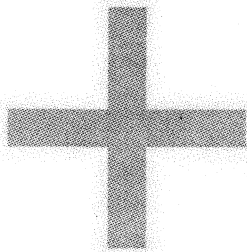
▲三菱化学株式会社  
Telephone:03-6414-3000  
URL:http://www.m-kagaku.co.jp

ShinEtsu

信越シリコーン

# またひとつ、新機能。

【プラスアルファ】



ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があつたらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつかものヒラメキに出会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

■ 樹脂改質用シリコーン  
オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に  
\*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターバレットもあります。

■ シリコーン離型剤  
オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。  
離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

■ シランカップリング剤  
合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

■ シラン  
セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-5-28 近鉄新名古屋ビル  
名古屋支店 シリコーン部 (052)581-6515

## 雨水利用タンク

# ホームダム

RWT-250

### ご家庭で雨水の有効利用に!

異常気象からの水不足、あるいは集中豪雨…。水の大切さを見直す時が来ていると思います。自然のめぐみ雨水をもっと活かして使うことを考えましょう!!庭の草・花・木への水やり、洗車などまだまだたくさん活用出来ます。



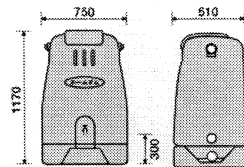
**1** 専用付属部品で簡単施工  
(丸型トイレ 55%・60%・75%)

**2** ドレン付で簡単清掃

**3** 架台付きです  
(別架台はオプション)

**4** 水道料金の節約  
(例) 某市で料金200円/m<sup>3</sup>を納めている  
ご家庭では  
ホームダム1台(250ℓ)約50円  
週に2杯溜めると約400円/月  
年間では約4,800円  
が節約出来ます。

**5** 雨水タンク転倒防止用  
Uボルト金具付です



#### ■製品仕様

容量	250ℓ
重量	約22kg
材質	超高分子量ポリエチレン



## コダマ樹脂工業株式会社

本社 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4141 東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-16-10(オークビル京橋) TEL(03)3564-5266  
 本社営業部  
 容器包材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4992 大阪支店 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目5番2号(新サンケイビル7階) TEL(06)6341-0015  
 産業資材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-5055